



# 明智地域自治区運営協議会だより

令和3年度第4回明智地域自治区運営協議会が3月22日（火）に明智振興事務所にて開催されました。内容は下記のとおりです。（出席委員数：運営協議会委員22名中18名、オブザーバー2名 傍聴者：2名）

## 1. セレモニー

### (1) 明智町スポーツ優秀選手表彰（体育振興会）

山田体育振興会長から大池達也さん（トヨタ紡織陸上部）※代理出席、安藤みなみさん（中京学院大学女子陸上競技部）※欠席、伊藤克己さん（恵那市スポーツ少年団本部長）、藤崎和俊さん（前あけちクラブ理事長）の4名に対し、スポーツ功労をたたえ表彰状が授与されました。

### (2) 山本芳翠パンフレット作成協力謝辞（市民三学明智地域委員会）

杉山会長からパンフレット作成に協力いただいた伊藤勝彦さん（文責）、鈴木心深さん（デザイン）の2名に対し、謝礼品が授与されました。

デザインに協力いただいた恵那南高校2年生 鈴木心深さんからは「渋い茶色系を意識して製作しました」とのコメントをいただきました。

### (3) 令和3年度 明智町まちづくり活動スライドショー上映

事務局制作の令和3年度のまちづくり活動スライド（80枚）を上映しました。



## 2. あいさつ

杉山会長：今年度最後の協議会となりますのでそれぞれの思いを述べていただきたい。スライドを見て皆さんそれぞれの立場でご活躍いただきありがとうございました。

昨日でまん延防止措置も解除されましたが、この間経済は苦しい状況でした。世界を見ると悲惨なことにもなっています。SDGsを含めて国連そのものが機能しているのかどうか。地域として活気あるまちづくりをもう一度し直すためにも、皆さんと共に頑張っていきたいのでよろしくお祈いします。

## 3. 協議事項

### (1) 令和3年度まちづくり活動補助金事業の実績と令和4年度まちづくり活動補助金事業の内示について

#### 【事務局から説明】

まちづくり活動に対する補助金である単独事業5事業に対する内示額が申請額2,170千円に対し1,937千円でマイナス233千円の結果となりました。この減額は13地域全体の申請額が予算額をオーバーしたため、それぞれで痛み分けすることとなったものです。この減額に対して5事業を実施する各団体と下記の補助金額とするよう調整しました。

#### 単独事業

- 1 空き家を活用した明智みらい事業（明智みらい会議）477千円
- 2 親子が集う場づくり応援と川遊び体験事業（まいまいくらぶ）440千円
- 3 中・高校生と若者がつくる！地域の魅力事業（フォーラム福祉部会）450千円
- 4 地域でつなぐ！地域づくりと地域力向上事業（吉田地域活性化委員会）450千円
- 5 恵那南高校地域サポート交流事業（南高校地域サポーター連絡会）120千円

また、連携事業2事業に対する内示額は当初申請のとおり、下記の補助金額となりました。

#### 連携事業

- 1 恵南地区「山城ロゲイニングでまちづくり」スポーツイベント事業（恵南山城ロゲイニング実行委員会）600千円
- 2 ジビエ活用による技伝承事業（AKジビエ研究会）600千円

以上、令和4年度まちづくり活動補助金について提案し、賛成多数で承認されました。

## (2) 恵南地区中学校の再編について

- ・地域説明会の進捗状況

### 【事務局から説明】

教育委員会では、12月に恵南5地区の小中PTA会長をはじめとした地域関係者数名と、これまでの状況報告をしながら意見交換を行いました。

また、これから3月以降には、こども園、小中学校の保護者を対象として、現状報告、中学校再編に係る意見交換会を実施し、通学方法の不安など率直な意見を聞く機会を設け、(仮称)恵那市教育環境検討委員会を設置し検討を進めていくとしています。

## (3) 交代委員の選出について

- ・団体の役員改選に伴う推薦依頼(推薦書提出締切:4月15日)

### 【事務局から説明】

令和3年4月から2年任期として委員が選任されていますが、各団体の代表として選出されている委員で、令和4年4月で交代する場合は事務局(振興事務所)まで報告をお願いします。

## (4) 各部会の開催状況について

- ・1月18日 安心部会(移動手段アンケートの実施)
- ・1月17日・3月10日 郷土部会(山本芳翠パンフの製作)
- ・3月9日 賑わい部会(新たな企画の検討)

### 【各部長から報告】

**安心部会 大木部会長:**市コミュニティバスがスクールバス化して高齢者が利用しにくいいため利用しやすいようにしたい。オンデマンドで迎えがくるようにならないか検討しており、民生委員さんの協力のもと、一人暮らし高齢者のアンケートを実施しました。アンケート結果からは、移動手段で困っているのは11%、少し困っているのは22%でした。今後の検討材料として活用していきます。

**郷土部会 成瀬副部会長:**山本芳翠のパンフレットを伊藤市議、南高校の協力で作成しましたので広報えな4月号と同時に全戸配布します。また、読み聞かせの会が山本芳翠の紙芝居を作ってくれています。地域学校協働活動としては、来秋の全国山城サミットに向け小中高校が関われるよう岩村と連携して準備を進めています。

**賑わい部会 奥田部会長:**3月にまとめの会議を行いました。明智の森再生プロジェクトについては、大正池でのルアーフィッシング活用、資金面などの課題について、各方面と調整しひとつずつハードルを超えている状況です。また、ゴルフ場ロビーでの物産販売ブース設置も商工会地域委員会で実施できるよう検討を始めています。

### 【事務局から説明】

なお、若者部会については「まいまいくらぶ」など団体としての活動はできていますが、部会としては10月の1回のみ開催となりました。次年度は開催を増やしていきたいと思います。

## (5) 次年度の事務局体制について

- ・熊田事務局長の後任 4月から原央(ふみ)さん(的場町)へ

### 【事務局から説明】

3月末で運営協議会事務局を退任される熊田さんの後任について、明智みらい会議のメンバーからの口コミ紹介で、原央(はらふみ)さんが就任していただけることとなりました。

～傍聴席の原さん本人から自己紹介をしていただきました～

## 4. 報告事項

### (1) 令和4年度恵那市の予算について

【主な新規事業】高校生の医療費無料化、中央公園の整備、新エネ補助金、第3子以降子育てサービス免除、河川監視カメラ設置、交通コンシェルジュ設置、ごみ処理広域化・・・

【明智町関連】老健ひまわり改修、全国山城サミット、嚶鳴フォーラム、市場東山線歩道整備、100トン防火水槽設置(振興事務所敷地)

### 【事務局から説明】

令和4年度の恵那市予算について、特に明智町に関連する新規事業について紹介しました。

### (2) 明智みらい会議の活動について

- ・魅力発信&移住促進アクションPR動画
- ・通信「紡ぐ」創刊

### 【事務局から説明】

令和2年11月の空き家対策検討会議を皮切りに、令和3年6月には明智みらい会議として15名ほどのメンバーで人口減少や移住定住を切り口にした活動に取り組んでいます。

これまでに登記の勉強会、先進地視察（豊田市旭・足助地区）、PR動画制作配信、通信「紡ぐ」創刊などを行い、今後も町ぐるみで取り組んでいきます。

～魅力発信&移住促進アクションPR動画第1弾（Youtube）を上映～

第2弾PR動画の出演者を募集していますので、自薦他薦よろしくお願ひします。



↑PR動画

### (3) 恵那市地域自治区会長会議からの情報提供について

- ・恵那市消防団新入団員確保
- ・中津川市・恵那市ごみ処理広域化の推進に関する基本合意書の調印

### 【事務局から説明】

恵那市消防団員がこの2年で185名減少し801名となる中、昨年8月豪雨では多くの出動機会がありました。明智地域として団員確保についてご理解ご協力をお願いします。

現ごみ処理施設施設（長島町久須見）の稼働期限が令和14年度末までとなる中、新たな施設建設のため中津川・恵那の両市による推進が合意されることについて報告しました。

### 【消防団 中垣分団長】

明智分団はこの4月で退団9名、入団3名、総数104名の団員数です。8月の豪雨災害は金曜日から日曜日にかけて、去る12月から3件の建物火災では平日や夜など、家庭の事情や仕事の事情で出動できる人員も限られています。年齢構成も40歳以下では各学年2名程度となるため、将来はかなりの減少が見込まれます。地域活動としても花火などイベントの警備もしており、昔の悪いイメージは払拭されていますので新入団員の確保についてご協力をお願いします。

### (4) 各種イベントの状況について

- ・4月3日～16日 リモート・チャレンジラン（クロスカントリー代替）
- ・4月9日 蓮の植替え作業（花と木のまちづくり）
- ・5月3日 ちょっとおんさい祭り・光秀まつり

### 【事務局から説明】

3月以降の各種イベントの状況をお知らせしました。

## 5. その他

### 【事務局から説明】

当日配布資料により、鳥獣害対策として明智・串原エリアでメッシュ柵設置に向け、上矢作町の実施状況を参考にしながら国からの交付金を得るため、この秋までに自治会や区を単位として計画づくりを進めていくことについて提案しました。

また、明智振興事務所の重点目標管理シート、移動スマホセミナー（4月から）、春の全国交通安全運動、ウクライナ情勢に係る募金箱の設置についてお知らせしました。

## 6. 委員さんからのご意見・情報交換

委員の皆さんから、ご意見や各団体からの情報提供などについてお話しいただきました。主な内容は下記のとおりです。

- ・体育振興会として2年間行事ができませんでしたが、次年度のソフトボール・バレーボールは開催したいと思っておりますのでご協力よろしくお願いします。
- ・賑わい部会の新規事業案について、できることから進めていくのでご理解ご協力をお願いします。
- ・4月から、毎月第3日曜を市民の日として大正村施設を無料で入館していただけるようになりますので、市外の方もお誘いのうえ、ぜひご利用ください。
- ・明智の事業者、顔を見ながらの地域店舗が元気にならないとまちの活性化にならない。朝市も町民は出店無料です。ポスターも出来上がったので盛り上げていきたい。
- ・皆さん色々頑張っている。自分も頑張らなくてはと思いました。引き続きハンデのある人や高齢者が普通に移動できるまちを作りたい。
- ・消防団の立場として本会議に参加して大変勉強になった。特に安心部会では色々な意見が言える環境になってよかった。今まで以上に防災に取り組める環境づくりをしていきたい。
- ・社会福祉協議会はコロナ禍で人が集う行事、特に和気あいあいの高齢者サロンの開催は厳しかった。何かアイデアがあったらお願いします。

- ・この場に来なかったら知らないことを知ることができました。児童委員として出生数の減少は特に気になった。鳥獣害についても先日シカを8頭見ました。早めの対策が必要かと思えます。
- ・商工会青年部では、地域の意見を聞いて先月通信を発行しました。ご協力ありがとうございました。
- ・まいまいくらぶとして、来年もまちづくり活動補助金を活用して親子を応援する事業を進めていきたいと思えます。
- ・来年度には明智小学校が150周年を迎えるので、イベントができるといいなと思えます。資源回収では回収量減少に伴い、回収拠点を2か所から1か所（小学校のみ）に減らしますがご理解よろしくお願ひします。・はじめはこんな面倒くさい会議は嫌だと思えていましたが、意見を聞いていろいろと参考になり勉強になったので大変良い機会になりました。
- ・南高校は60人定員で40人の合格者でした。保護者の立場からも進学・就職ともに、サポートが手厚くとてもよい高校です。
- ・学校運営もコロナ禍で子どもも職員も大変でしたが、子どもたちは順応性が高く前に進んでいく力がありました。ぜひ色々な場面で中学生が地域で活躍できる機会を持ちたいと思えます。
- ・南高校は明智になくなくてはならないので中高一貫教育を検討してみてもどうでしょうか？移住促進においても明智地域は地震に強い土地柄をPRし、空き工場の誘致も1つのアイデアだと思えます。10月の全国山城サミットは明智としてどうなるのかが見えてこない。
- ・地域学校協働活動としては昨年4月から始まったばかりですが、まずは地域と学校との連携を整理することから始めています。
- ・賑わい部会に参加していますが夢があってとても楽しい。やりたいことがいっぱい出てきて、まずは自分から楽しんでやっていたらと思えます。
- ・昨年4月から4部会の新体制となり、はじめはやりにくいかと思えていましたが、どこも活発に動いておりよかったですと思えます。
- ・明智の先人である山本芳翠パンフレットが何とか出来上がりました。市民講座でも取り上げましたがもっとやっていきたい。紙芝居も準備を始めています。また、明智の宝物と自然・文化の30か所を取り上げ、若者向けにパワースポットなどネーミングについても考えたい。

**平林議員：**先ほど令和3年度まちづくり活動のスライドを見せていただきましたが、コロナ禍でも色々な活動ができました。明智みらい会議の動画も改めてこの地域の誇りや魅力を見直さないといけないと思えました。このことを町民が共有して皆が誇りを持てるとういと思えます。各委員からも夢のある発言が多くあり、来年度もぜひ頑張っていきたいと思います。

新年度の市予算では子育て支援が拡充されています。一般質問でも公共交通・免許返納を取り上げましたが、これからはこの点の支援ができていくとういと思えます。

**伊藤議員：**皆さん1年間お疲れ様でした。今どこも課題だらけでどうしたらよいかと日々考えています。昨年4月に運営協議会も新しい組織となり心配していましたが、皆さん精力的に活動いただき、色々な意見を言える機会が増え、楽しい会議になってきています。これにより明智みらい会議など今までにない動きが出てきています。私自身も、まちづくりを皆さんと一緒に作っていく一人のメンバーとして取り組んでいきたいと思えます。

山城サミットについて市がやることは仲深山砦・一夜城の伐採などハード整備で、来客へのおもてなしについては、岩村は岩村、明智は明智、地域ごとで考えていく必要があると思えます。

**杉山会長：**この運営協議会も新しい組織になり、皆さんの評価を聞き大変良かったなと思えます。事務局で本会議を進めていただいた沼田所長の異動が決まりましたので、一言あいさつをお願いします。

**沼田所長：**明智へ来て2年、皆さまには大変お世話になりました。来年も全国山城サミット、世界ラリーなどのチャンスを目一杯やろうと思えていましたが、新たな後任にしっかり引き継いでまいります。これからも第2のふるさととして足を運びたいと思えます。

次回：令和4年5月中旬予定 協議事項：顔合わせ、地域計画個別行動計画の策定、各部会からの報告など

問い合わせ先：明智地域自治区運営協議会事務局（明智振興事務所内） ☎0573-54-2111

まいまいあけち  
maimai aketchi

